

令和7年度学校関係者評価報告書

虹の原特別支援学校壱岐分校

1 評価の方法

- (1) 4名の学校関係者評価委員を対象に紙面によるアンケートを実施
- (2) 評価基礎となる資料
  - ① 学校評価結果（職員による自己評価及び保護者・児童生徒による評価）
  - ② 学校関係者評価委員会における学校評価に係る説明及び今年度の学校の取組に係る報告

2 実施期日

令和8年2月10日（火）

3 学校関係者評価委員による評価

(1) 評価基準

4：適切である 3：ほぼ適切である 2：やや適切でない 1：適切でない

(2) 評価結果

1 学校・各部等の重点目標や自己評価の評価項目は適切であるか。	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点目標や評価項目には、今年度の学校経営にのぞむ思いがしっかりと伝わるものであった。</li> <li>・評価項目は、明確で分かりやすい。</li> <li>・各部の具体的な方策が細やかに記されており、評価もほぼAで達成されており素晴らしい。</li> <li>・安全対策でも予期せぬ事故は常に起こり得ることなので、事後の対策もすみやかに対処されてあると思う。</li> </ul>	4.0
2 自己評価内容及びアンケートの評価結果は適切であるか。	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いずれも適切であった。評価結果に関する分析や考察が的確になされている。</li> <li>・少し学校側の評価は厳しいように感じるが十分配慮されて適切と感じる。</li> <li>・平均以上であり、適切であると思う。</li> </ul>	4.0
3 自己評価結果を踏まえて、今後の改善に向けた姿勢が感じられるか。	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価結果を単なる結果で終わらせず、確実に改善に生かそうとする姿勢が感じられる。</li> <li>・評価結果により適切に実行されることが感じられる。</li> <li>・十分感じられる。</li> </ul>	4.0
4 学校は運営や教育活動、教育環境の充実に向けてよく取り組んでいるか。	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価の結果はもちろんであるが、子供たちの学校行事等で見られる姿に学校の取組の充実ぶりが表れていると思う。</li> <li>・PDCA サイクルが学校運営や活動において生かされ、生徒の気付きと成長の醸成に寄与している。</li> <li>・元医療職として学校評価で、医療的ケア、危機管理・安全教育・防災教育の評価が3.9と高いことが非常にうれしく、よく頑張っていると思う。</li> </ul>	4.0
5 総合評価について	評 価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかりとした学校経営は、分校の子供たち・保護者のみならず、壱岐市の特別支援教育の充実・発展にも多大な貢献をされていると思う。壱岐分校ができてよかったという思いは、島中に着実に広がっている。これからも貴校の発展・充実を願っている。</li> <li>・児童生徒を中心に教育環境づくりや課題解決活動に適切に対応されている。</li> <li>・児童生徒のアンケート調査で「壱岐分校が好きである」の評価が、小中学部4.0、高等部3.5と回答されすごいと思う。運動会や文化祭での楽しそうな笑顔を拝見し実感している。</li> </ul>	4.0